

## 2020 年度

## 授業概要

科目名	リハビリテーション医学			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科1年	前期	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
作業療法士としての基本的理念である“リハビリテーション”を理解した上で「障害」を正しく認識し、作業療法を支える学問としての「リハビリテーション医学」について学習する。								
〔授業全体の内容の概要〕								
「リハビリテーション」の理解の上に立って、従来の医学とリハビリテーション医学における考え方の違いを明らかにし、さらに障害について正しい認識を学習した上で、いろいろな障害及び疾患について概観的に学んでいく。								
〔講師の実務経験〕								
2015年4月～2020年3月末まで一般回復期病棟、急性期病棟、療養病棟を併設した病院に所属する。 主な業務は回復期病棟で運動療法や作業活動を通じて日常生活動作に繋げることを実施していた。身体障害や高次脳機能障害のリハビリに従事していた。								
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕								
「リハビリテーションの理念」を正しく理解する。								
回数	講義内容							
1	リハビリテーション医学とは - リハビリテーション医学の考え方 -							
2	障害とは - ICFについて -							
3	いろいろな障害 その1 (身体障害 精神障害 発達障害 その他 )							
4	いろいろな障害 その2 (身体障害 精神障害 発達障害 その他 )							
5	いろいろな疾患 その1 (身体障害 精神障害 発達障害 その他 )							
6	いろいろな疾患 その2 (身体障害 精神障害 発達障害 その他 )							
7	予防医学 ねたきり予防とは							
8	まとめ							
定期筆記試験								

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
(参考書) PT・OT・ST・Nsを目指す人のためのリハビリテーション総論		診断と治療社

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

小テスト・定期試験を合わせて、最終評価60点以上で単位認定
-------------------------------